



2019年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2018年10月29日

上場会社名 ピー・シー・エー株式会社
 コード番号 9629 URL <http://www.pca.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐藤 文昭

問合せ先責任者 (役職名) 財務経理部長 (氏名) 坂下 幸之

TEL 03-5211-2711

四半期報告書提出予定日 2018年11月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期第2四半期の連結業績(2018年4月1日～2018年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | |
|---------------|-------|-----|------|-------|------|-------|------------------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2019年3月期第2四半期 | 4,917 | 9.9 | 244 | 44.1 | 268 | 41.7 | 196 | 83.0 |
| 2018年3月期第2四半期 | 4,473 | 7.7 | 436 | 222.4 | 459 | 190.2 | 107 | 10.9 |

(注) 包括利益 2019年3月期第2四半期 589百万円 (43.8%) 2018年3月期第2四半期 410百万円 (560.5%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|---------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2019年3月期第2四半期 | 28.61 | |
| 2018年3月期第2四半期 | 15.63 | |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|---------------|--------|--------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 2019年3月期第2四半期 | 17,811 | 11,741 | 65.4 | 1,699.55 |
| 2018年3月期 | 17,340 | 11,365 | 65.0 | 1,644.39 |

(参考) 自己資本 2019年3月期第2四半期 11,644百万円 2018年3月期 11,266百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|--------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2018年3月期 | | 0.00 | | 31.00 | 31.00 |
| 2019年3月期 | | 0.00 | | | |
| 2019年3月期(予想) | | | | 31.00 | 31.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年3月期の連結業績予想(2018年4月1日～2019年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|--------|-----|------|-----|------|-----|-----------------|------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 10,486 | 7.2 | 825 | 2.2 | 842 | 0.9 | 588 | 33.5 | 85.95 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|-------------------|------------|-------------|------------|-------------|
| 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 2019年3月期2Q | 7,700,000 株 | 2018年3月期 | 7,700,000 株 |
| 期末自己株式数 | 2019年3月期2Q | 848,772 株 | 2018年3月期 | 848,730 株 |
| 期中平均株式数(四半期累計) | 2019年3月期2Q | 6,851,243 株 | 2018年3月期2Q | 6,851,324 株 |

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている将来の業績に関する見通しは、当社が現在入手している情報および合理的と判断する一定の前提に基づいております。予想に内在するさまざまな不確定要因やこの後の事業運営における内外の状況等の変化により、実際の業績は見通しと異なる場合があります。業績予想の利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページをご参照ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 3 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第2四半期連結累計期間 | 6 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第2四半期連結累計期間 | 7 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 8 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 8 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 8 |
| (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) | 8 |
| (追加情報) | 8 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国の経済状況は、企業収益の堅調が持続、株価水準も依然として高水準を維持しており回復基調となっております。一方で米中の貿易問題の激化、少子化による労働人口の減少等の不安要素について注視していく必要が有ると思われま

す。情報サービス産業においても国内法人向けPC出荷数は前年比110%を超える水準で推移しております。これは2013～2014年のWindowsXPのサポート終了等による買替から約5年が経過し、Windows7のサポート終了を向かえることによる買替需要の影響が大きな要因と判断しており、引き続き企業のICT（情報通信技術）への投資は堅調に続く予測しております。

このような経済状況の中、当第2四半期連結累計期間の当社グループ業績については、連結売上高が前年同期比9.9%程度の伸長を達成することが出来ました。中でも11年目を迎えるPCAクラウドは好調を加速させ、利用社数12,000社を目前にし、当第2四半期連結累計期間の当社グループ業績に大きく貢献しております。

クラウド環境のもと、Web-APIの認知、活用が進み現在60社を超えるサービスとの連携が実現しており「つなげるクラウド」の時代の到来を実感し今後益々連携数を増やす状況です。

当社グループでは2018年6月から7月においてユーザーへの製品、サービスの紹介の場として「PCAフェス2018」を全国主要11都市で開催し、前年を大幅に上回る来場がありました。来場者は「クラウド」「働き方改革」「AI、RPA」「少子化問題」等々多くの関心があり、今後の投資意欲の高まりを肌で感じました。

2019年4月1日の「働き方改革関連法案」施行を前に改めて企業でのシステム導入検討の機運が高まる中、当社グループの「就業管理システム」は大幅に導入件数を伸ばす状況で、この状況は法案施行後も継続するものと思われま

す。又、2019年5月には「改元」、10月には「10%消費税導入」が予定されており、企業でのシステム環境への設備投資がさらに堅調に持続すると予想しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高4,917百万円（前年同期比9.9%増）、営業利益244百万円（前年同期比44.1%減）、経常利益268百万円（前年同期比41.7%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益196百万円（前年同期比83.0%増）となりました。

当社グループは単一セグメントにつき、セグメントごとの記載に代えて、種類別売上高を記載しております。

種類別売上高

| 種 類 | 売上高（百万円） | 構成比（%） | 前期比増減（%） |
|--------------------|----------|--------|----------|
| 製 品 （従来型ソフトウェア） | 812 | 16.5 | △1.3 |
| 商 品（帳票等） | 390 | 7.9 | 4.7 |
| 保 守 サ ー ビ ス | 1,553 | 31.6 | 0.2 |
| ク ラ ウ ド サ ー ビ ス | 1,129 | 23.0 | 29.6 |
| そ の 他 営 業 収 入 | 1,031 | 21.0 | 20.7 |
| 合 計 | 4,917 | 100.0 | 9.9 |

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期における財政状態(連結)の変動状況におきましては、当社グループの財政状態に重要な影響を及ぼすような事象等の特段の記載を要するものはございません。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年3月期の連結業績予想につきましては、2018年5月14日の「2018年3月期 決算短信」で公表しました通気の連結業績予想から変更はありません。今後の業績推移等によって通期業績予想の見直しが必要と判断した場合には、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2018年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (2018年9月30日) |
|-------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 7,268 | 6,931 |
| 受取手形及び売掛金 | 1,710 | 1,346 |
| たな卸資産 | 110 | 141 |
| 有価証券 | 999 | 1,499 |
| その他 | 638 | 645 |
| 貸倒引当金 | △3 | △2 |
| 流動資産合計 | 10,725 | 10,562 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物(純額) | 961 | 946 |
| 土地 | 2,399 | 2,399 |
| その他(純額) | 108 | 104 |
| 有形固定資産合計 | 3,470 | 3,450 |
| 無形固定資産 | | |
| その他 | 454 | 254 |
| 無形固定資産合計 | 454 | 254 |
| 投資その他の資産 | | |
| その他 | 2,691 | 3,545 |
| 貸倒引当金 | △2 | △1 |
| 投資その他の資産合計 | 2,689 | 3,543 |
| 固定資産合計 | 6,614 | 7,248 |
| 資産合計 | 17,340 | 17,811 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 161 | 134 |
| 未払法人税等 | 96 | 155 |
| 前受収益 | 2,203 | 2,267 |
| 賞与引当金 | 227 | 237 |
| その他 | 1,122 | 986 |
| 流動負債合計 | 3,810 | 3,780 |
| 固定負債 | | |
| 長期前受収益 | 864 | 961 |
| 役員退職慰労引当金 | 170 | 29 |
| 株式報酬引当金 | - | 10 |
| 退職給付に係る負債 | 1,062 | 1,100 |
| 資産除去債務 | 66 | 56 |
| その他 | - | 130 |
| 固定負債合計 | 2,164 | 2,288 |
| 負債合計 | 5,975 | 6,069 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2018年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (2018年9月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 890 | 890 |
| 資本剰余金 | 1,919 | 1,919 |
| 利益剰余金 | 8,961 | 8,945 |
| 自己株式 | △1,039 | △1,039 |
| 株主資本合計 | 10,731 | 10,715 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 534 | 928 |
| その他の包括利益累計額合計 | 534 | 928 |
| 非支配株主持分 | 98 | 97 |
| 純資産合計 | 11,365 | 11,741 |
| 負債純資産合計 | 17,340 | 17,811 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日) |
|---------------------|---|---|
| 売上高 | 4,473 | 4,917 |
| 売上原価 | 1,888 | 2,202 |
| 売上総利益 | 2,584 | 2,714 |
| 販売費及び一般管理費 | 2,147 | 2,470 |
| 営業利益 | 436 | 244 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 0 | 0 |
| 受取配当金 | 8 | 10 |
| 受取賃貸料 | 9 | 4 |
| その他 | 4 | 9 |
| 営業外収益合計 | 23 | 25 |
| 営業外費用 | | |
| その他 | 0 | 1 |
| 営業外費用合計 | 0 | 1 |
| 経常利益 | 459 | 268 |
| 特別利益 | | |
| 投資有価証券売却益 | - | 63 |
| 特別利益合計 | - | 63 |
| 特別損失 | | |
| 減損損失 | 244 | - |
| 特別損失合計 | 244 | - |
| 税金等調整前四半期純利益 | 215 | 331 |
| 法人税等 | 110 | 136 |
| 四半期純利益 | 105 | 195 |
| 非支配株主に帰属する四半期純損失(△) | △1 | △0 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 107 | 196 |

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日) |
|-----------------|---|---|
| 四半期純利益 | 105 | 195 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 304 | 394 |
| その他の包括利益合計 | 304 | 394 |
| 四半期包括利益 | 410 | 589 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 412 | 590 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | △1 | △0 |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純損益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。